

I . 調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

男女共同参画に関する市民の意識及びニーズについて、前回の意識調査(平成26年度実施)、国(内閣府)及び福島県と比較検討し、市民の意識や実態を把握することにより、「男女共同参画ふくしまプラン」の推進及び今後実施する本市における男女共同参画施策を効果的に進めるための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の項目

- (1) 属性(性別、年齢、職業、婚姻、共働き状況)
- (2) 男女平等意識について
- (3) 家庭・結婚観、地域活動について
- (4) 女性活躍の推進について
- (5) 職業・就労について
- (6) 子どもの教育について
- (7) 介護について
- (8) 人権について
- (9) 防災について
- (10) 男女共同参画に関する施策について

3. 調査の設計

- (1) 調査地域 福島市全域
- (2) 調査対象 福島市在住の満18歳以上の男女
- (3) 調査対象数 2,500人(男女各1,250人)
- (4) 抽出方法 福島市内に住所のある方から無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送による配布・回収(礼状兼督促状1回送付)
- (6) 調査期間 令和元年7月8日～7月31日

4. 回収結果

- (1) 標本数 2,500人(男性1,250人、女性1,250人)
- (2) 回収数 1,026人
- (3) 有効回収数 1,026人
- (4) 有効回収率 41.0%(=1,026人/2,500人)
- (5) 無効回収数 2人(締め切り日後に回収)

5. 数値の基本的な取扱について

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点第2位以下を四捨五入している。したがって、その合計が100%にならないことがある。
- (2) 基礎となるべき実数は“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- (3) 1人の回答者が2つ以上の回答ができる質問（複数回答）では、回答率の合計が100%を超える。
- (4) 全国調査結果と比較した図表では、全国調査に合わせて「無回答」を省略した部分があるため、区分ごとの実数の合計（nの値）が全体の標本数と一致しないことがある。

6. その他の欄および自由記入欄一覧

設問の中で「その他」に記入された具体的な書込みと、自由記入欄への意見等については、巻末にそれぞれ一覧表として整理している。

7. 比較を行った調査の概要

本調査の分析にあたり、比較できる項目について、次の調査結果との比較を行っている。

(I) 『男女共同参画に関する意識調査』・・・福島市（平成26年度実施）

- (1) 調査地域 福島市全域
- (2) 調査対象 福島市在住の満20歳以上の男女
- (3) 調査対象者数 2,600人
- (4) 抽出方法 福島市住民基本台帳より無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送による配布・回収、礼状兼督促状1回送付
- (6) 調査期間 平成26年7月9日～7月31日
- (7) 有効回収数 986人
- (8) 有効回収率 37.9%

なお、本調査では、以降「前回調査」と表記。

(II) 『男女共同参画・配偶者等からの暴力に関する意識調査』・・・福島県（平成26年度実施）

- (1) 調査地域 福島県全域（34市町村を抽出）
- (2) 調査対象 20歳以上の男女個人
- (3) 調査対象数 2,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送法（配布・回収とも郵送）による自記式のアンケート調査
- (6) 調査期間 平成27年1月5日～1月16日
- (7) 有効回収数 744人
- (8) 有効回収率 37.2%

なお、本調査では、以降「福島県調査」と表記。

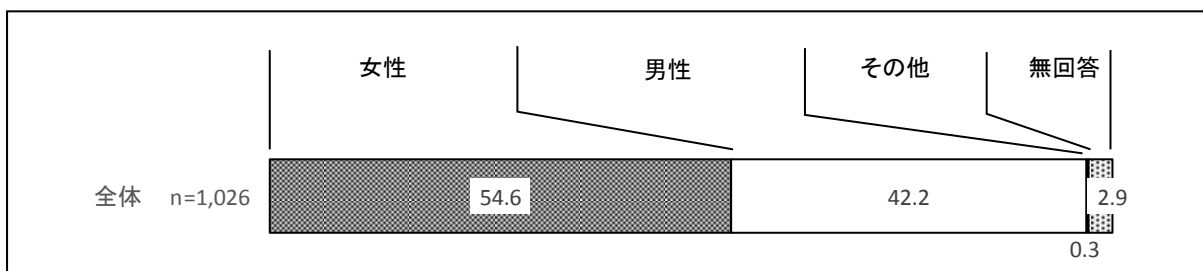
(Ⅲ) 「男女共同参画社会に関する世論調査」・・・内閣府（平成 28 年度実施）

- (1) 調査対象
 - ①母集団 全国 18 歳以上の日本国籍を有する者
 - ②標本数 5,000 人
- (2) 調査期間 平成 28 年 8 月 25 日～9 月 11 日
- (3) 調査方法 調査員による個別面接聴取
- (4) 回収結果
 - ①有効回収数 3,059 人
 - ②回収率 61.2%

8. 回答者の構成

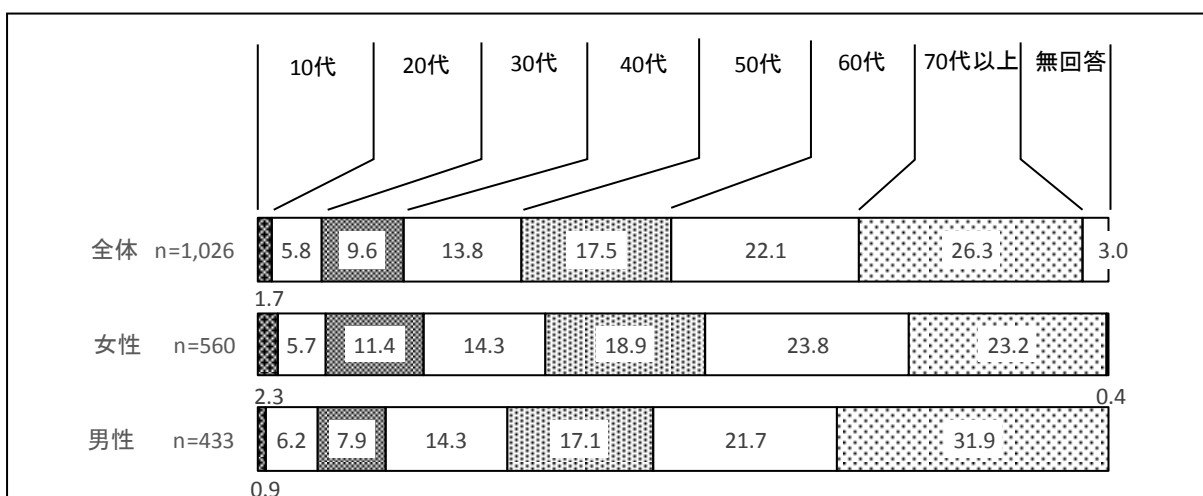
(1) 性別

回答者 1,026 人については、「女性」が 54.6%、「男性」42.2%、「その他」0.3%、「無回答」2.9%である。



(2) 年齢

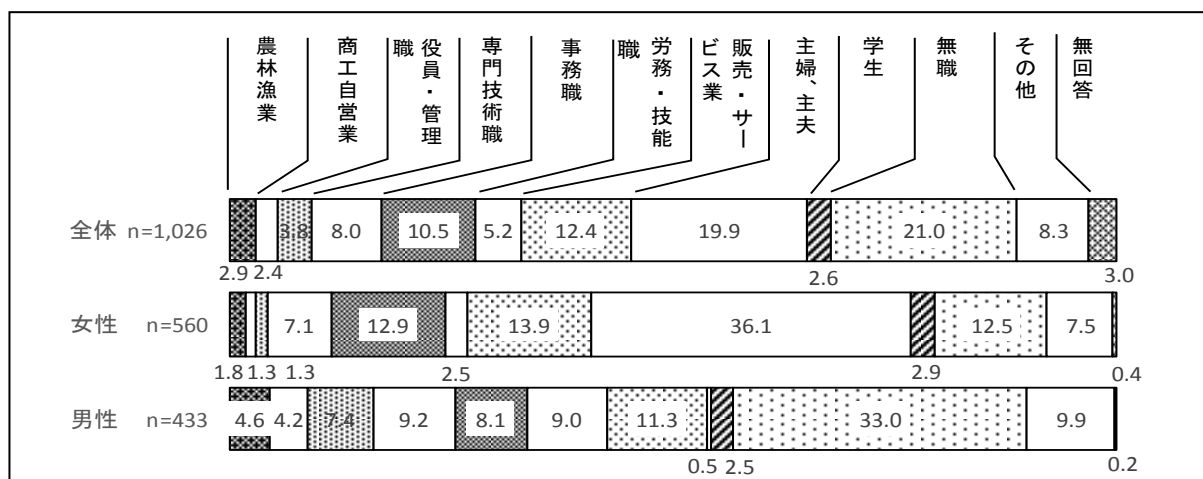
全体としては、最も多いのが「70代以上」の 26.3%、最も少ないのが「10代」で 1.7%である。性別で見ると、女性では「60代」の 23.8%と「70代以上」の 23.2%、男性は「70代以上」の 31.9%が最も多い。



(3) 職業

全体では、「無職」の21.0%が最も多く、以下、「主婦・主夫」の19.9%、「販売・サービス」の12.4%、「事務職」の10.5%と続く。

性別でみると、女性は「主婦・主夫」の36.1%、男性は「無職」の33.0%が最も多い。

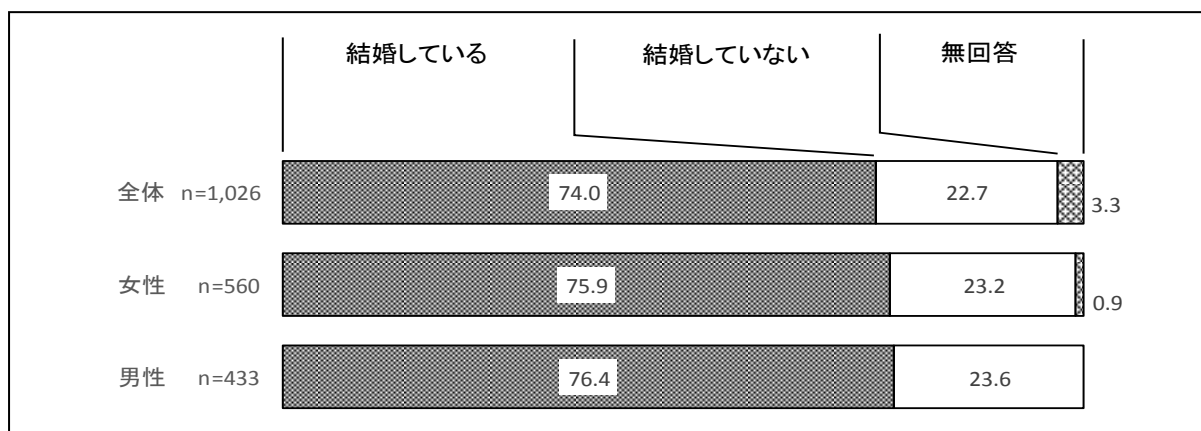


年代別でみると、「無職」は男女ともに70代以上が中心であり、「主婦・主夫」は女性の60代、70代以上の過半数を占める。また、「事務職」は女性の20代から40代に多く、「専門技術職」は男性の20代、30代に多い。

<女性>		合計	農林漁業	商工自営業	役員・管理職	専門技術職	事務職	職務・技能職	販売・サービス	主婦・主夫	学生	無職	その他	無回答
全体		560	1.8	1.3	1.3	7.1	12.9	2.5	13.9	36.1	2.9	12.5	7.5	0.4
年齢別	10代	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	20代	32	-	-	-	9.4	31.3	6.3	31.3	6.3	15.6	-	-	-
	30代	64	-	-	-	14.1	21.9	-	21.9	31.3	-	3.1	7.8	-
	40代	80	-	-	-	11.3	26.3	3.8	22.5	23.8	-	3.8	8.8	-
	50代	106	1.9	2.8	3.8	11.3	16.0	5.7	16.0	27.4	-	4.7	10.4	-
	60代	133	4.5	1.5	-	3.8	6.8	0.8	11.3	50.4	-	9.8	10.5	0.8
70代以上		130	1.5	1.5	2.3	1.5	0.8	0.8	2.3	50.0	-	35.4	3.8	0.0
<男性>		合計	農林漁業	商工自営業	役員・管理職	専門技術職	事務職	職務・技能職	販売・サービス	主婦・主夫	学生	無職	その他	無回答
全体		433	4.6	4.2	7.4	9.2	8.1	9.0	11.3	0.5	2.5	33.0	9.9	0.2
年齢別	10代	4	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0	-
	20代	27	3.7	-	-	22.2	11.1	11.1	14.8	-	29.6	-	7.4	-
	30代	34	2.9	-	2.9	29.4	20.6	5.9	23.5	-	-	-	14.7	-
	40代	62	-	1.6	12.9	14.5	17.7	16.1	21.0	1.6	-	-	14.5	-
	50代	74	-	5.4	20.3	14.9	10.8	14.9	16.2	-	-	8.1	9.5	-
	60代	94	5.3	10.6	6.4	3.2	5.3	13.8	6.4	1.1	-	38.3	9.6	-
70代以上		138	9.4	2.2	1.4	0.7	0.7	-	4.3	-	-	73.2	7.2	0.7

(4) 婚姻状況

「結婚している」が約7割、「結婚していない」が約2割である。



(5) 共働き状況

結婚している方のうち、「共働き」の人は4割強、「共働きしていない」人は過半数を占める。

